

写経会について

- 一. 会員様を主体とします。
- 二. 「般若心経」一巻を浄書する事を旨とします。
- 三. 上記のための勉強会、精神修業は付随します。
- 四. 月二回第一、第三水曜日に行います。
(変更もあります。)
- 五. 見性院の諸事情によりお休みする事があります。ご理解ご協力をお願いいたします。
- 六. 夏期休業(八月いっぱい)
冬期休業(一月第一水曜日)
- 七. 教材費として一回(二百五十円)をcollectします。
納経料、作品展にも利用し、返金する事もあります。

見性院写経会のご案内

毎月 第一、第三 水曜日

午前9:00~午前11:00

於：位牌堂

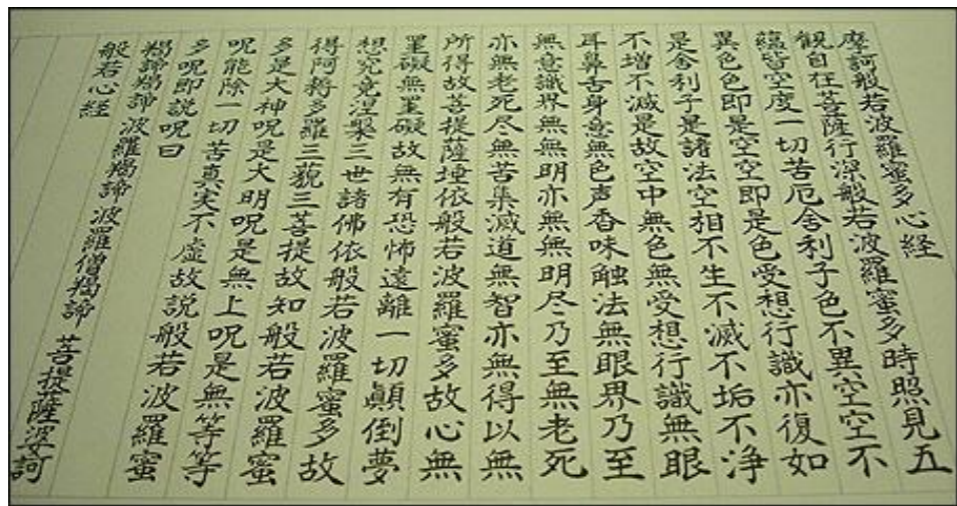
日程時間

第一、第三水曜日

午前 9:00 ~ 10:45 写経

午前 10:30 ~ 10:45 読経

午前 10:45 ~ 11:00 お茶会



最近の写経会の様子

当院では毎月2回、写経会を開催しております。主に般若心経や法華経を書写します。写経をすることで心を静め、仏教の心髄にふれて 豊かな人生を得ることを目的とします。興味のある方は遠慮することなくご参加ください。

写経の心

「写経に興味はあるけど、私は字がへただから」「筆を持つのは苦手だから」とためらう人が意外と多く見うけられます。写経は、心をこめて丁寧に書写すればよいのであって、文字の上手下手は、あまり問題ではありません。写経はそもそも仏道修行であって、人々に仏道をひろめ、大願成就を祈ることから始まっているものだから言えることなのです。

わが国での写経の歴史は、日本書紀に、「書生を聚めて、始めて一切経を川原寺に写す。」とあり、その後、聖武天皇のころ、写経司を任命し、これら専門のものが書写して収蔵し、また、諸国の国分寺等に配布されました。それがおそらく平安時代ごろから修行の為や、病氣平癒、先祖供養など祈りや願いを目的にした個人的写経が始められたようです。

このように写経には長い歴史があり、多くの人の信仰生活に心のやすらぎを与える糧となってきました。それは身と心を調べて行う写経の心が、そのまま仏さまの教えの心に通うからにはほかならないのです。そしてこの写経の心は、時代を越えて、道を求める人にとって大きな心の支えとなりました。

現代に生きる私たちは、写経によって静かに落ち着いた時間を大切にするとともに、祈りや願いを生活の中に活かしていく一つの証としたいものです。

『般若心経』は短い經典であります但し仏法の大意が述べられており、書きやすいお経ですので、初心の方にはこの写経をおすすめいたします。

曹洞宗 曹洞禅ネット 公式ページからの転載

納経塔